

1年生

6月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【小さな学びから一つ一つ丁寧に…】



先生に
インタビュー！



一字ずつ
丁寧に…

先日の学校公開では、立川市民科「せんせいさがし」の学習でインタビューした内容を、分かりやすく発表することができました。その成果の前には、国語「きいたことをつたえよう」の学習で話し方を学び、その話型を活用して練習を重ねる活動がありました。

また、4月から1日一文字ずつ「ひらがな」の学習に取り組んできました。書き順や、「とめ」「はね」「まがり」「むすび」などに気をつけて丁寧に書くことで、一字ずつしっかりと習得しています。6月には、習得したひらがなを使って言葉集めをしたり、「～が」「～は」「～を」「～へ」などの助詞と言葉を組み合わせて文を作ったり、得られた学びを繋げて一步ずつ学習の基礎を積み上げ始めています。

小さな学びを丁寧に積み重ねることを大切にしながら、これから広く深い学びへと繋がるよう、取り組んでいきたいと思います。

2年生

6月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

2年生に進級し、早いもので3か月が経とうとしています。1学期は立川市民科の町たんけん、多摩動物公園と校外で学習することが多いことから、日頃から周囲を見て行動することや、マナーやルールを守ることを意識してきました。

町たんけんでは、信号が点滅しているとお互いに声をかけて立ち止まったり、前を歩く友達との間隔を開けすぎないよう気を配ったりする姿が見られました。多摩動物公園への校外学習では、自分が座っていた座席を「どうぞ」と他のお客様に譲る場面もありました。自分たちで考えて行動する場面が増えてきたことに、成長を感じました。

2学期は運動会、展覧会と大きな行事があります。学年として互いに高め合う姿がたくさん見られることを期待しています。



3年生

6月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【自己分析と探究学習】

3年生から始まった総合的な学習の時間では、児童一人一人の主体的な学びを大切にし、「自己分析」と「探究学習」に取り組んでいます。朝の時間には「今日がんばりたいこと」や「一日の振り返り」を通して、自分を見つめ、成長に向けた気付きを得る「自己分析」を行っています。内容は、学習のことや休み時間の過ごし方、友達との関わり方など多様なものになっています。こうした習慣は、自分で目標を立て、振り返って改善する力を育みます。また、総合的な学習の時間では、「昆虫」をテーマに、自分で問い合わせて調べる「探究学習」を始めました。自ら疑問をもち、調べ、考え、まとめる過程を通して、学ぶことの楽しさや深まりを実感しています。ご家庭でも、日々の振り返りや興味をもったことについてお子さんと会話していただくことで、学びがより深まります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



4年生

6月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【ゴールに向かって計画・行動・振り返り】

総合的な学習の時間では、「あおぞら学級とあそぼう」に取り組みました。まず、学習の始めに「お互いのことをもっと知る。」「名前を呼び合う仲になる。」「会った時に、気軽にあいさつできるようになる。」など、一人一人学習のゴールを設定しました。それぞれのゴールに向けて、日々の生活の中でゴールに近づくために自分がやるべきことを計画し、実行して、振り返るサイクルを繰り返す中で、一歩ずつ、時には立ち止まりながらゴールを目指してきました。毎週金曜日には、交流給食や交流掃除も行っています。最初は緊張や照れる様子もありましたが、「好きな動物は何?」「一緒に雑巾を洗いに行こう。」と、自分から一步踏み出す子が出てきました。また、昇降口で会ったときに「おはよう!」「また明日!」と挨拶する姿、「今朝、家が近いから一緒に来たよ。」という報告など、学期の始めと比べるとすんなり行動する子が増えてきました。



交流会も、楽しい遊びと一緒にする時間で終わるのではなく、会の目的に合わせた遊びは何なのかを自分たちで話し合って計画し、工夫を凝らしながら準備しました。これからも学年目標「自分で考え行動してみよう！」に向けて、4年生一同力を合わせ、高め合いなら成長していく声をかけていきます。

5年生

6月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【学年の絆を深めよう】

4年生のときからずっと楽しみにしていたハケ岳自然教室について行つてきました。帰ってきた子どもたちはご家庭でどんなお話をしていますか。

学校を出発したときは、集団で宿泊することに緊張している様子も見られましたが、山荘に着きキャンプファイヤーやお風呂に入ると普段以上の笑顔が見られるようになりました。2日目は、部屋に忘れ物をしたり、時間を過ぎてしまったりということもありましたが、室長を中心に振り返りをするとすぐに修正できる姿に感心しました。

翌週の子どもたちは疲れが見られましたが、やるべきことを着実にやり遂げる姿に大きな成長を感じました。教室移動や宿題の提出等様々な部分で集団生活に必要な力が身に付き、学年の目標の「one team!!」に大きく一步近づきました。



6年生

6月の学校教育重点目標 『自分で考え行動する子』

【自ら課題意識をもち、探究する】

立川市民科「立川市の魅力再発見！」では、5年生まで学習してきた総合・市民科の内容や、社会科の学習をふまえながら、立川市の魅力について調べたり、立川市や地域がより良くなっていくためにどうすれば良いのか考えたりしました。「立川市の子育て支援や高齢者支援について調べたい」「立川市の豊かな自然や、みんなが遊ぶ公園の環境を守っていきたい」「立川市産の食材が入っているおいしい給食を残さないようにフードロス問題に取り組みたい」等、自ら課題意識をもち、課題を解決するために学習を進めています。

また、他教科についても、各单元の導入場面で生じた疑問（問い合わせ）や、学習課題の解決のために、どうすれば良いか話し合い、学習計画を立てて学習を進めています。今後も児童一人一人が主体性をもって探究し、「Glow up！」していくよう、支援を続けていきます。



6月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【あおぞら交流会を開催しました！】

26日（木）に、1年1組の子どもたちとあおぞら学級の子どもたちで、あおぞら交流会を行いました。子どもたちは「1年生の子どもたちに、あおぞら学級について知ってもらう」ことを目標に、約6時間かけて準備と練習をしてきました。当日は、「あおぞらクイズ」、「じゃんけん列車」、「椅子取りゲーム」、「ありんこドッジ」の全てのグループで、1年1組の子どもたちが盛り上がり活動していました。また、高学年を中心に1年生に向けた分かりやすい説明や、適切な声量での指示など、相手を意識した姿がたくさん見られました。

今回のあおぞら交流会や、普段の給食・掃除交流等を通して、あおぞら学級と通常級の子どもたちが、お互いに理解を深めています。そこから、友達とのより良い関わり方や、楽しく・仲良く過ごすための方法を身に付けていき、子どもたち全員の「ウェルビーイング」を高められるよう、指導を続けていきます。

